

社会福祉学科			介護福祉 専攻			
科目名: 発達と老化の理解 I			担当教員 氏名: 吉田 良昌			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	1年次	前期	専門科目	講義	必修	介護福祉士国家試験受験資格(必修) 社会福祉主事任用資格
実務経験を用いてどのよ うな授業を行っているか:			複数の介護福祉士が一つの施設で仕事するときには、チームワーク、協調性が必要になります。施設で必 要とされる介護福祉士になるためにはどのような心掛けが必要か授業で話をします。			
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
人体の解剖と生理機能を理解する テキストに表示されている疾患の概要を学ぶ 最先端医療の概要を知る 精神発達の学問を学ぶ					発達、老化、主な疾病の理解、最先端医療	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10	
A 知識・理解力			授業内容を理解する			
B 専門的技術			介護理論の実践			
C 論理的思考力			担当者の状況を総合的に把握する思考力をつける			
D 問題解決力			自分で考え、わからなければ相談する。やり遂げるという習慣を身に着ける			
E 自己管理能力			他人の意見を聞いたり、周りの状況を考慮して、自己修正できる			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 0 %		レポート: 70 %		発表: 20 %		実技試験: 0 %
その他: 10 %						
特記事項: 自分で調べてレポートを作成すること、他者の真似はしないこと						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 テキストカッション、ディベート グループワーク プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 前記、後期						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: レポートを採点して返却						
授 業 計 画				準備学習(予習・復習等)		
				学習内容	学習に必要な 時間(分)	
①人体の構造と機能、一般臨床医学の概要、現代社会の代表的な疾病の概要等につ いて、各回のテーマに沿って学ぶ。 ①人間の成長と発達(人間の成長・発達と心理的理解)				テキストを読む	60分	
②発達の定義				テキストを読む	60分	
③発達段階と課題				テキストを読む	60分	
④老年期の発達と成熟				テキストを読む	60分	
⑤老化とは何か				テキストを読む	60分	
⑥追いの価値				テキストを読む	60分	
⑦中間のまとめ				テキストを読む	60分	
⑧高齢者と健康				テキストを読む	60分	
⑨高齢者の疾患				テキストを読む	60分	
⑩おもな疾患の特徴				テキストを読む	60分	
⑪最先端医療				スライド	60分	
⑫おもな疾患の特徴				スライド	60分	
⑬おもな疾患の特徴				スライド	60分	
⑭おもな疾患の特徴				スライド	60分	
⑮おもな疾患の特徴				スライド	60分	
使用テキスト: こころとからだのしくみ、発達と老化の理解				その他参考文献など: 授業ではスライドを使用すること が多いです。 適時DVDも使用します 新聞やテレビの内容を紹介することもあります		
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 他の受講者の迷惑にならないように受講態度に気をつける。ゲームをしないこと。積極的に発言する						